

放送番組審議会 議事録

エフエム西大和株式会社

- 1、開催年月日 平成 26 年 5 月 15 日（木）
- 2、開催場所 奈良県北葛城郡王寺町久度 2-2-1 王寺町地域交流センター 会議室
- 3、委員の出席 委員総数 8 名
出席委員：藤原佑二 辰巳元紀 長屋洋子 平越國和 柳谷勝美 内田政美
（以上 6 名）
欠席委員： 田原由起子 澄川百々代 （以上 2 名）
放送事業者側出席者：植田進 奥山勝三
- 4、議題 (1) 会社の近況説明
(2) 審議番組「1とc h o c oのオフレコレディオ」金曜日 18:00～19:00
(3) その他の意見
- 5、審議内容 (1) 経過
ア、総務省近畿総合通信局に放送を聴き取りにくい地域の解消をお願いしている。
王寺町には隣接していないが密接に繋がっている近隣地域については今後も引き
続き放送区域を拡大する努力していきたい。
(2) 審議番組についての意見
ア、教養番組等とは内容が違い公共の電波を使うコミュニティ放送としてふさわしい
番組だと思えない。
イ、差し障りがなく何も考えないで聞き流すような番組だが、若い人には受け入れられる
かも知れない。
ウ、この番組出演者にはプロを目指す漫才師もいるので、そういう人に場を与えることに
会社が軸足を置けばこのような番組があっても良いと思う。
エ、ローカルテレビには出演料を払えば出られる番組がある。放送局は株式会社である
のでこのような有料番組もある程度設けざるを得ないと思う。
オ、まだ内容は十分と言えないが出演者は 1 時間番組の構成をがんばっているのを感じる。
カ、ただらと進めずにもう少し区切りをつけてほしい。冒頭に番組の内容を話して理解
してもらうことや曲の紹介をするなどの工夫が必要だ。
キ、若い人の発想は我々と違う。素人が受ける時代でもありこんな程度なら私でも
やれると出演したい人が出てくるかも知れない。
ク、もう少しゆっくりしゃべってほしい。
ケ、年配者は聴いていてついていくのが大変だが今の若い人はあんなものだと思う。
(3) その他の意見
ア、住民は地域の歴史には関心があるので地元の FM 局でないと出来ない「ふるさと歴史
“彩” 発見」は大切に続けていってほしい。
イ、 県立馬見丘陵公園で開催されたチューリップフェアのようなイベントの広報を
もっと積極的に実施すべきだ。
- 6、意見への措置 審議番組の審議結果を放送スタッフに伝え今後の放送に生かしていくとともに番組
作り全般にも取り入れていく。
- 7、議事概要の公示 (1) 掲示：事務局 及び 王寺駅前サテライトスタジオ
(2) インターネット：ハイホー ホームページ <http://www.fm814.co.jp>

以上